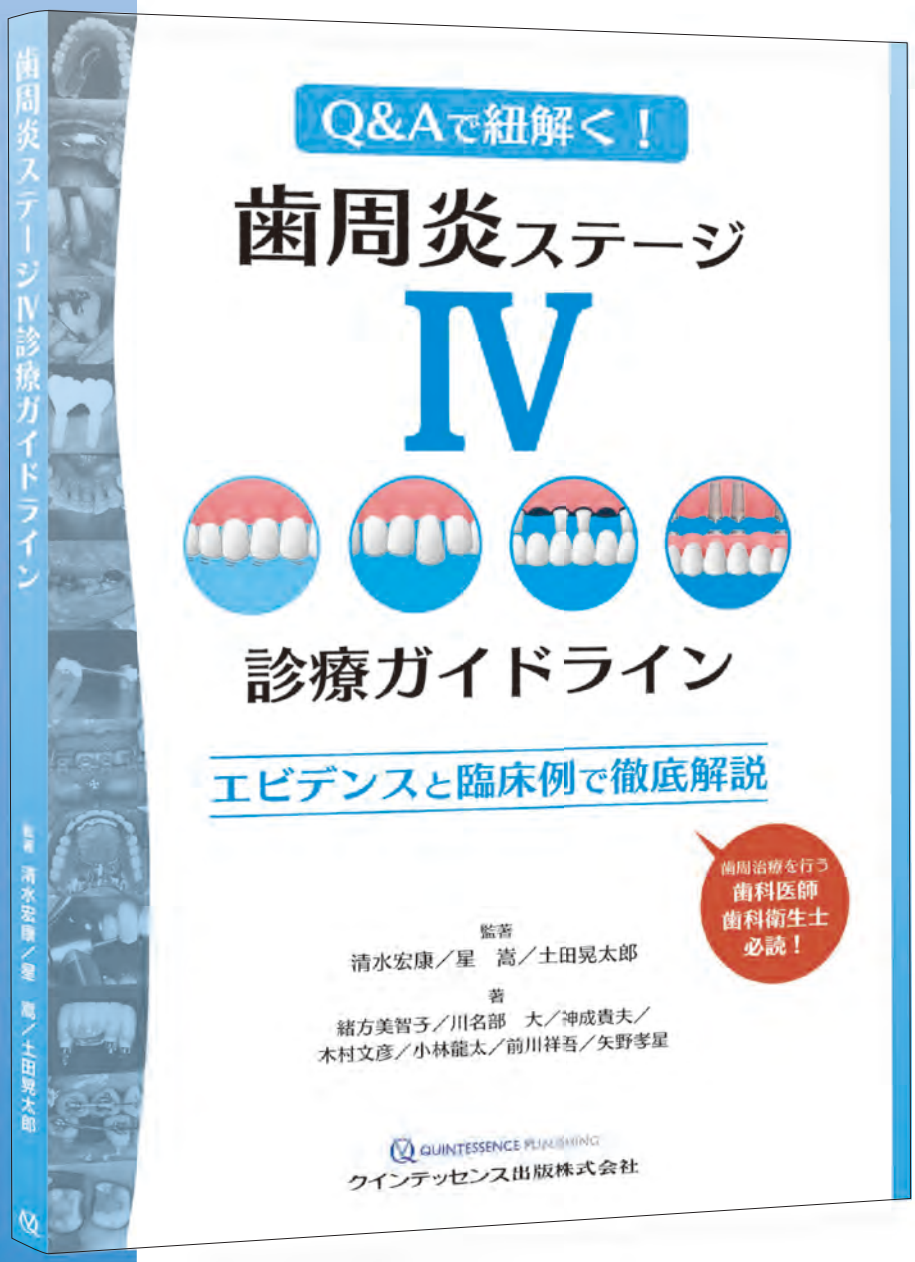
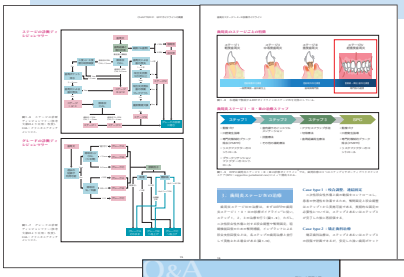
歯周炎ステージⅣへの対応をエビデンスと臨床例で徹底解説！



EFP（ヨーロッパ歯周病連盟）が公表した歯周炎ステージⅣ（超重度歯周炎）に関する診療ガイドラインを基盤に解説した一冊．歯周治療に加え，矯正歯科治療・補綴治療を含む包括的治療戦略を，推奨度とコンセンサスに基づいて体系的に解説している．

47項目のQ&Aから臨床で有用な23項目を厳選し，具体的な症例とともに提示．日本の臨床現場との相違点と対応も解説し，臨床家にとって実践的な治療指針が示された内容となっている．



◀フローチャートや図で理解しやすい！

◀Q&Aを文献と症例で解説！

好評発売中！

Ⅰ・Ⅱ・Ⅲとの2冊を購入すると歯周炎への対応が丸わかり！

本書の特長

- EFPガイドラインで示される治療において，日本の臨床現場と一部異なるところもある．その点については，著者らが日本での実臨床で活用できるように解説を加え，かつ28にもおよぶCaseを提示している．多くのCaseのなかから自身がまさにいま困っている類似症例が見つかるかも！？
- 本書の最後には，EFPガイドラインの内容をわかりやすくまとめたビジュアルガイドも掲載！アイコンと簡潔な文章で歯周炎ステージⅣの理解に役立つ内容となっている．また，コラムやEFPガイドラインのQ&A一覧も掲載しており，歯周炎ステージⅣを網羅！

QUINTESSENCE PUBLISHING 日本

●サイズ:A4判変型　●160ページ　●定価13,200円（本体12,000円+税10%）

クインテッセンス出版株式会社
〒113-0033　東京都文京区本郷3丁目2番6号　クイントハウスビル
TEL. 03-5842-2272（営業）　FAX. 03-5800-7592　https://www.quint-j.co.jp　e-mail mb@quint-j.co.jp

CONTENS

CHAPTER 01　EFPガイドラインの概要
担当：星　嵩／清水宏康／土田晃太郎

CHAPTER 02　歯の保存
担当：木村文彦

CHAPTER 03　連結固定，咬合調整
担当：土田晃太郎

CHAPTER 04　矯正歯科治療
担当：川名部　大

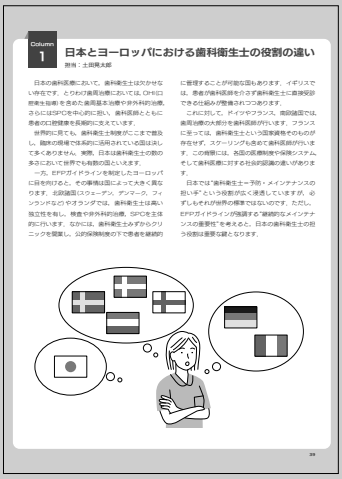
CHAPTER 05　補綴治療
担当：矢野孝星／神成貴夫／小林龍太

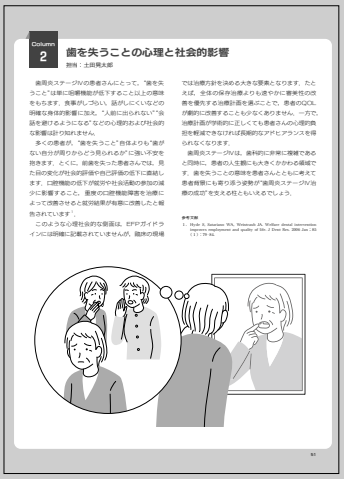
CHAPTER 06　サポーティブペリオドンタルケア
担当：緒方美智子／前川祥吾

◀巻末にはEFPガイドラインの内容をまとめたビジュアルガイドを付録として掲載！

POINT

▲Q&A，推奨度，コンセンサス，解説が一目で確認できる！
加えて，解説の理解を深めるために28caseを供覧！





▲コラムでは，歯科衛生士の役割や患者さんとのかかわり方など，知って得する情報を掲載！

	質問	推奨		コンセンサスの強さ	掲載回
1	ステージⅣ歯周炎はマネジメントできるのか？	歯周治療，機能回復，審美性とQOLの向上，SPC（supportive periodontal care）を組み合わせることで，ステージⅣ歯周炎はマネジメントできる．		Unanimous consensus	42頁～
2	歯を保存することは重要か？	ステージⅣ歯周炎の治療戦略として，歯の保存を第一選択とすることを推奨する．		Strong consensus	45頁～
3	天然歯列を保存することは重要か？	ステージⅣ歯周炎で歯が保存できる場合は，抜歯を避けて天然歯列を保存することを提案する．		Consensus	47頁～

▲EFPガイドライン（歯周炎ステージⅣ）で示されたクリニカルクエスチョン47個が一覧で確認でき，解説している気になるページにもアクセスしやすい！

きりとり線

注文書　歯周炎ステージⅣ診療ガイドライン　エビデンスと臨床例で徹底解説

モリタ商品コード:208041089

＿＿＿＿冊注文します。

●お名前　　●貴院名	●ご指定歯科商店
●ご住所（〒　　）	
●TEL　　●FAX	支店･営業所

※ご記入いただいた個人情報は、弊社の新刊案内、講演会等の案内に利用させていただきます。
※ご指定歯科商店がない場合は送料をいただき、代金引換宅配便でお送り致します。

2026−6